

院内留学

令和5年8月~10月

目的 ①他部署の業務内容がわかる

②看護師と多職種との関連性がわかる

研修目標 1. 他職種とのコミュニケーションを図ることが出来る

2. 他部門との業務内容を知ることによって看護ケアに活かすことができる

研修場所 病棟、薬剤科、放射線科、検査科、手術室、内視鏡室、透析室、リハビリセンター、外来、救急、地域医療連携室

外来と病棟との連携の大切さや他職種との連携を見学し、実践することで自部署との違いを自覚し、緊張感をもって積極的に質問していました。顔の見える関係を築くことで速やかな情報共有や相談が可能になることが理解でき、患者さん・家族との信頼関係も構築できることを学びとして報告していました

病棟



趣味や家での活動を把握しよう

手術室



感染防止対策を
しっかり確認しよう

薬剤科



服薬のシンプル化、個性に合わせた服薬の見直しを薬剤師に相談してみよう

地域医療連携室



患者や家族のニーズを把握し価値観を共有しよう



透析室



フットケアや感染防止も大切です



2023年10月
看護基準・手順委員会